

須恵

須恵町
議会だより

平成18年11月2日発行

157号



9月定例会 主な内容

138億8,962万円平成十七年度決算を認定!	2
ここが聞きたい(一般質問)	6
追跡(一般質問のその後)	12
町のリーダーさん(須恵町老人クラブ連合会会長にインタビュー)	14

表紙/秋みつけ「スタンプラリー(かしのきぼらキャンプ場)」

インタビュー
町のリーダーさん
第19回



須恵町老人クラブ連合会会長
(愛称：若杉クラブ)
柳迫 孝男さん

須恵町の各種団体、施設などの代表者にインタビュー、今回は、須恵町老人クラブ連合会の会長さんです。

自己紹介をお願いします。

昭和三年生まれの後期高齢者、十一月に七十八歳になります。

大分県佐伯市出身です。昭和五十年に須恵町に来て三十一年になります。須恵町に住んで本当に良かったと思っています。

老人クラブには、平成九年に城山福寿会に入会しました。その後須恵町老人クラブ連合会(若杉クラブ)の広報誌「老俣たより」の編集に関わ

ていましたが、平成十七年度総会で会長に就任しました。

趣味は、釣りと囲碁ですが、釣りは常に危険と隣り合わせで、年齢的にも無理ができなくなりました。囲碁は「取ろうとろろが取られのもと」の方で、「ざる碁」です。

老人クラブ連合会とは

どのような団体ですか。

須恵町老人クラブ連合会(愛称、若杉クラブ)は、地域を基盤とする高齢者の自主組織(単位老人クラブ)の連合会で、現在、二十六単位老人クラブ(会員数千三百五十八名)が加入しています。本会は、明るい長寿社

会の実現を願ひ、会員相互の親睦をはかり、健康・友愛・奉仕を基本に高齢者学級・スポーツ・歩こう会・研修旅行・独居会員訪問等の高齢者自らの生きがいと健康づくり活動や、奉仕活動等のボランティア活動をはじめとした地域を豊にする各種の社会活動を推進しています。

老人クラブは、全国で十二万九千クラブ、八百二十八万人の会員を擁する組織で、市町村・都道府県・指定都市、全国の各段階に、それぞれの連合会を組織しています。

須恵町老人クラブ連合会は、市町村段階での連合会です。

今後の抱負を

お願いします。

老人クラブの現状を見ますと、平成十年をピークに、単位クラブのクラブの減少傾向が進み、平成十七年現在では、全国で五千四百クラブが解散(休会)会員約三十五万人が減少しました。

本会は会員数はほぼ横ばいでの状況で、加入率は約二十二%の低率です。また、連合会に未加入がクラブ、未組織が一地区あります。これらの問題解消に向けた取組みと、会の活性化・効果的な活動を推進し、「魅力ある老人クラブ」づくりを微力を尽くしたいと思ひます。

議会に何か要望されたいことがありませんか。

老人クラブに対する深いご理解とご支援に対し、お礼申し上げます。

須恵町老人クラブ連合会では、当面の問題として未加入クラブ、未組織地区の解消に取組んでいます。当該地区での、加入勧誘、クラブ結成の働きかけ等について、ご支援をお願いします。



秋季歩こう会(手作りの弁当が美味しい)

編集後記

もう大丈夫と思うときに思わぬ失敗が。「徒然草」第一〇九段には有名な木登りの話がある。木登りの名手が木から降りているとき、見ていた人が高いところにいるときではなく、地上に近づいてから注意を促した。すると名手は、「私がこの程度の高さまで降りたからには飛び降りることもできるだろう。なぜ、そんなことを言うのか?」見ていた人は、「そこが肝心なのです。目が回るような高さの間は、本人が気をつけているので何も申しませんでした。ケガというものは安全なところまできてするものです。」と言ったそうだ。万事、最後の仕上げが大事である。最後まで心引き締めて皆様に喜ばれる紙面づくりをと思つ今日この頃だ。

森 勝己

発行人/議長 長澤 誠司 編集/広報特別委員会 所在地/〒811-2193 須恵町大字須恵771番地 TEL092(932)1151(内線411 議会事務局) FAX092(933)6579